

今年の夏、スポーツで 盛り上げたうるまんちゅ！

うるま市出身アスリートが、全国の舞台で熱く輝いています。自らの限界を突破するその姿は私たちに勇気と感動を与えてくれます。今回は多彩な分野で力を尽くす「うるまアスリート」に迫りました！



少年時代の
伊波 慎人選手

南原ジャイアンツ時代・与勝中学校時代には投手も務めており投打において活躍。小中学校でも数々の功績を残した。少年時代は、とにかく“何度も繰り返し練習をしていた”そう。



少年時代の
田場 典斗選手

具志川シャークス時代から誰よりも野球が好きで、負けず嫌いな性格。本人いわく“少年時代はタコライスをたくさん食べた”という無邪気な一面も。



伊波 慎人選手

南原小学校→与勝中学校

夏の甲子園打率3割と右打ちを得意とする巧みなバッティングが持ち味で、小技も絡めてチャンスメイクできる選手。甲子園では安定した守備も光り、グラウンド全体で存在感を示す。今後は大学野球でも更なる高みを目指す。

田場 典斗選手

田場小学校→具志川東中学校

夏の甲子園2年生ながらベンチ入りを果たす。スーパー2年生の末吉投手・新垣投手の活躍もあり、甲子園での登板機会はなかったものの140kmを超える直球と変化球が武器で来年の活躍も期待ができる選手。

第107回 夏の甲子園優勝！

感動をありがとう！沖縄尚学！！

／ 恩師のコメントあり ／

